

# 駅前活性化に役



「和」のオープン記念式典でテープカットする出席者

延岡商チャレンジショップ和

9/22  
12月18日まで  
火、金曜午後2〜5時

9/22  
12月18日まで  
火、金曜午後2〜5時

延岡

延岡商業高校（山口博範校長）の流通経  
済科が経営するチャレンジショップ「和」（な  
ごみ）が21日、JR延岡駅前複合施設エン  
クロスの南側にオープンした。お茶や農林  
産物の加工品、スイーツなど主に県内外の  
高校生が開発した商品を販売している。営  
業は12月18日までで、毎週火・金曜日の午  
後2時〜5時に開店する。

販売実務・課題研究  
の授業の一環で平成14  
年度から毎年この時期  
に実施している。これ  
までは同山下町に店  
舗を構えていたが、今  
回はエンクロスの開館  
に合わせて幸町に「移  
転」した。

現地であった記念式  
典で山口校長は「駅前  
の活性化につながるば  
うれしい。多くの人に  
利用してもらいたい」  
とあいさつし、行政関  
係者や地元商店街役員  
らとテープカット。店

長を務める甲斐風紗さ  
ん（3年）の「いらっ  
しゃいませ！」とい  
う威勢の良い掛け声で開  
店すると、直後から買  
い物客らが訪れ、生徒  
たちは商品説明や案内  
など接客に追われてい  
た。

運営に携わるのは3  
年生38人と2年生39  
人。3年生が主導し、  
「販売」広告「商品開  
発」の3班に分かれて  
活動、仕入れや価格設  
定も行う。2年生は店  
員として先輩をサポート

とする。

取り扱う商品は、高  
千穂高の「安信茶」や  
延岡学園高の「延学ブ  
リン」、福祉施設「ひか  
り工房」のスイーツ、  
洋菓子店の商品など県  
北関係を中心に、福岡  
県や愛知県の高校が開  
発した食品など40種類  
以上に及ぶ。



記念式典では延岡商業高校の体操部  
や空手部の演舞も披露された